

旭川市地域自治推進ビジョン改訂における考え方（概要）

旭川市地域自治推進ビジョンにおける考え方（体系図）

※推進ビジョンにおける考え方を体系図として示しています。
詳細は、第3章～第5章をご覧ください。



旭川市地域自治推進ビジョンの改訂（概要）

1 旭川市地域自治推進ビジョンについて

地域づくりに取り組むための考え方や方向性

本市では「旭川市地域自治推進ビジョン」を策定し、町内会や地域の様々な団体による自主的な活動を通じた地域づくりの推進に取り組んでいます。本ビジョンでは、行政と様々な団体が適切な役割分担のもとで協力し、共に地域づくりを進めるための基本的な考え方や方向性を示しています。

2 旭川市地域自治推進ビジョンの改訂について

地域を取り巻く環境が大きく変化

ビジョン策定から約10年が経過し、人口減少や少子高齢化、感染症の拡大、価値観の多様化など、社会情勢は大きく変化しました。また、市民アンケート等を通じて、地域コミュニティでは担い手不足や負担増加といった課題も明らかになっています。こうした現状を踏まえ、持続可能な地域づくりのため、令和8年4月にビジョンを改訂いたしました。

3 改訂の視点

持続可能な地域づくりを目指して

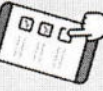
地域活動を担う人の負担を軽減



新たな担い手の育成や確保



地域で活動する様々な団体との連携



デジタル技術を活用した情報共有や発信を効率化

4 主な改訂内容

優先課題を新たに設定

社会情勢の変化等を踏まえ、これまでの取組状況を整理し、地域活動を維持可能なものとするために優先的に取り組むべき課題を明確化した上で、今後の方向性についてまとめました。

基本目標や目標の達成像などの骨格は維持しつつ、現状の課題を整理し、優先課題として「町内会の負担軽減」と「新たな担い手の育成・確保」を設定した上で、これらの課題に取り組むための具体的な取組をビジョンに組み込みました。新たな担い手との連携や負担軽減を通じて、持続可能な安心な地域社会の実現を目指すこととしました。

※ 旭川市地域自治推進ビジョン改訂版はこちらからご確認ください

